

簡単なからくり工作「踊るサンタ」

青森・野呂茂樹

リンク機構(部材をいくつか組み合わせて動きを出すしくみ)を利用した簡単なからくり工作です。

・部材Bにはハサミ/カッターでスリットを入れます。

【現象】

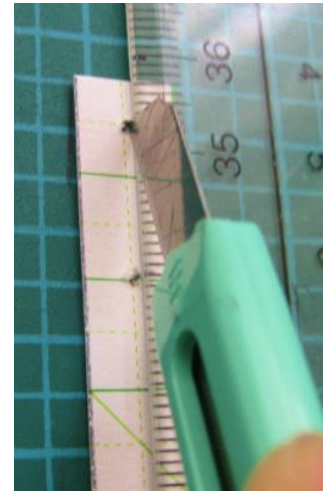
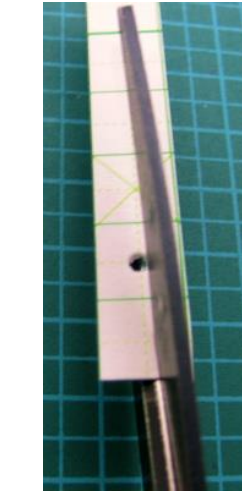
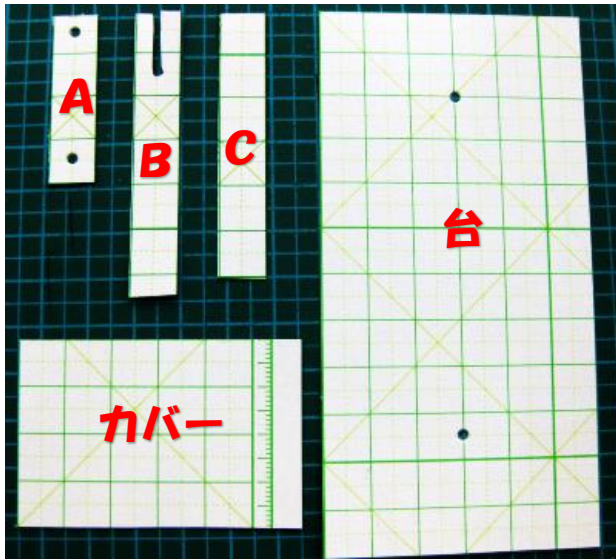
取っ手を上下するとサンタが踊ります。

【作例1】



【つくりなど】

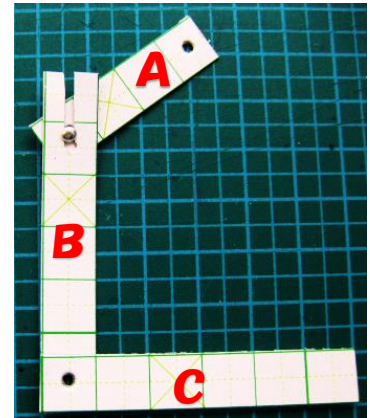
①カラー工作用紙で、部材をつくります(写真は、つくりの説明のため方眼工作用紙を使用)。



②部材BとCは接着し穴をあけ、BとAはリベットで連結します。

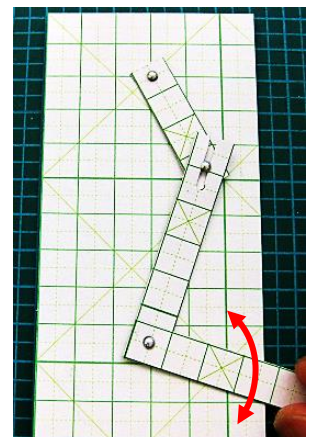
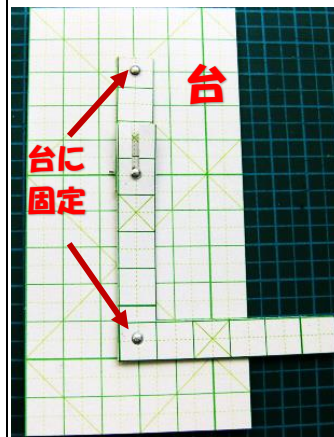
・リベットは、頭が3～5mm以下、太さ2mm以下、高さ(足の長さ)は短いものが使いやすいです。

WEBで「アルミ足割リベット」と検索してください。



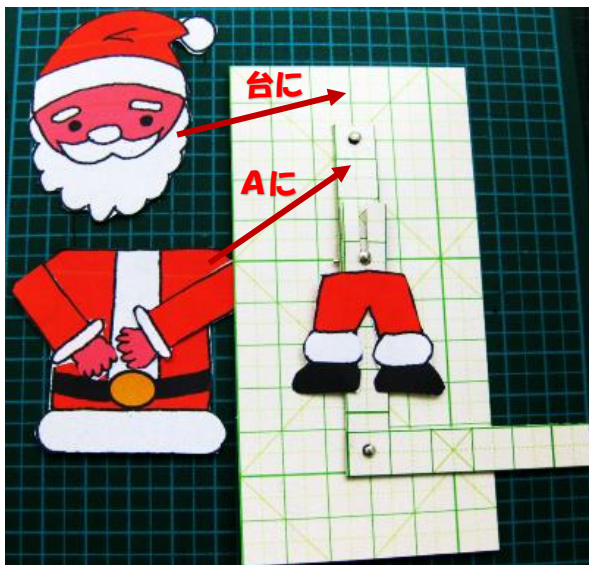
③Aと(B+C)を台に取り付け、動きを確認します。

・リベットを通す穴は、穴あけポンチプライヤー(ホームセンター)や精密ハンドドリル(100円ショップ)を用いると便利です。



④キャラクターを貼り付けます。

(作例1の場合)

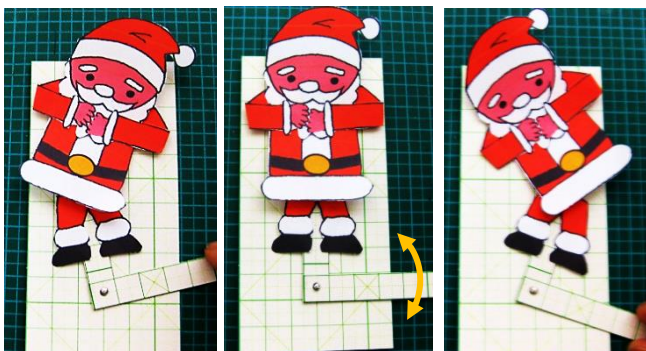


・頭部を台に、胴体部を部材Aに、脚部を部材Bに、糊付けします。

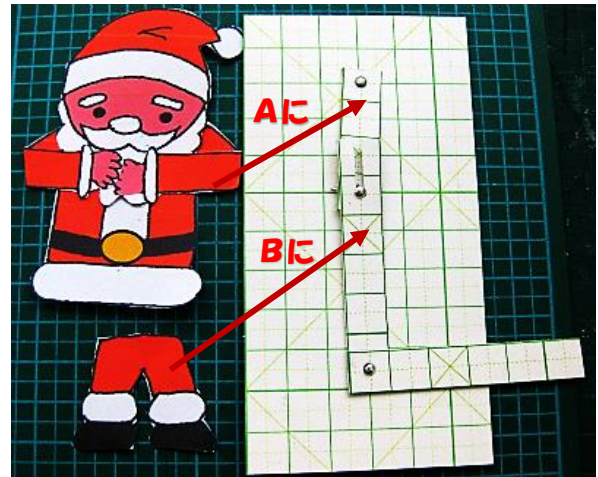


⑤カバーをかけます(縁を、糊付けまたはテープで留めます)。

(作例2の場合)



【作例2】



・(頭部+胴体部)を部材Aに、脚部を部材Bに、糊付けします。

⑤カバーをかけます(縁を糊付けまたはテープで留めます)。



【発展】

(その1)キャラクターを折り紙でつくりました。
(その2)紙コップに取り付けました。



* 下記の youtube に動画を載せています。

<https://youtu.be/xaFvtJIn7Ts>